

石巻市の概況と課題

第1章 石巻市の沿革

第2章 時代の潮流

第3章 石巻市の現状

第4章 石巻市の主要課題



雄勝小5年 徳水璃都さん
「硯職人」

石巻市の概況と課題

第1章 石巻市の沿革

本市は、昭和44年に石巻圏域の旧1市9町で「石巻地区広域行政事務組合」を設立し、衛生処理、養老施設、消防などの事業を実施し、平成11年度からは介護保険の認定審査事務、ごみ処理などの事務も行ってきました。

また、平成5年に地方拠点都市地域の指定を受け、圏域一体となって産業創造都市圏の形成に向けて取り組んできました。

しかし、「地方分権の進展」や「少子高齢化」、「生活圏の広域化」などの時代の変化への対応が求められていることから、さらなる一体的な行政を展開して、効率化による住民福祉の維持、向上を図るため、平成17年4月1日に、旧石巻市・河北町・雄勝町・河南町・桃生町・北上町・牡鹿町の1市6町が合併し、新たな「石巻市」としてスタートしました。

新たな石巻市は、宮城県の北東部に位置し太平洋に面した、東西に約35 km、南北に約40 km、面積555.64 k m²の、人口167,324人（平成17年国勢調査）を有する県下第2の都市です。

本市には、沼津、仁斗田、宝ヶ峯、檜崎、深山、日影、泉沢、天雄寺、立浜など多くの貝塚があり、縄文時代には人々がこの地で自然の恵みを受けなが

ら暮らしてきたことがわかります。

天平宝字2年（758年）には時の律令政府によって海道（太平洋側）の蝦夷への軍事拠点として桃生城の構築が開始されました。時代を経て、文治5年（1189年）、源頼朝の奥州征伐により藤原氏が滅亡すると、やがて山内首藤氏や葛西氏の所領となりました。市内各所に造立された板碑（石塔婆）群や城館跡から、関東より武士団が移住し、その文化が流入したことが分かります。その後、鎌倉時代から約400年間にわたって奥州総奉行葛西氏の拠点として栄えました。

江戸時代に入ると、仙台藩伊達家統治の下、川村孫兵衛重吉による北上川改修工事が行われました。北上川・江合川・迫川を合流し、石巻湾に流入させる大改修によって、水害防止やかんがい用水の確保のほか、東北各藩の藩米の集荷地、江戸廻米の基地として利用され、仙台藩経済の中心となりました。また、水田開発も飛躍的に進み、今日のまちの基盤を形成するに至りました。

慶長2年（1597年）から明治17年（1884年）にかけて貞山運河・北上運河などが建設されました。この運河は、仙台湾沿いに旧北上川河口と阿武隈川河



口までを結ぶ総延長約46.4kmのわが国最長の運河で、東北の輸送の大動脈となりました。「貞山」とは伊達政宗公の諡^{おくりな}*であるといわれています。

明治に入ると東北本線の開通により交易港としての役割は急激に衰えましたが、その後、金華山沖漁場を背景として、石巻、雄勝、鮎川などの漁港を中心に漁業のまちとして活気を取り戻し、特に鮎川は女川と並んで近海捕鯨の基地として栄えました。

その一方で、北上川流域は度重なる洪水に悩まされていたため、明治44年（1911年）から抜本的な改修が行われました。しかしながら、昭和22年（1947年）のカスリン台風、昭和23年（1948年）のアイオン台風で再び大きな被害を受けたことから、昭和25年（1950年）国土総合開発法により北上川流域が特別地域に指定され、流域全体を視野に入れた治水対策に着手し、昭和54年（1979年）北上大堰^{おおいせき}が完成しました。

大正元年（1912年）に石巻線（当時は仙北軽便鉄道）、昭和3年（1928年）に仙石線（当時は宮城電気鉄道）が開通するなど鉄道網の整備が進み、さらに、昭和39年（1964年）の新産業都市^{*}の指定や昭和42年（1967年）の石巻工業港の完成により、工業

都市として大きく発展を遂げてきました。

また、昭和46年（1971年）に牡鹿コバルトラインが開通し、金華山や牡鹿半島などの観光の振興が図られました。さらには、昭和49年（1974年）に新漁港（石巻漁港）が整備されるとともに、昭和54年（1979年）には、石巻工業港と石巻漁港を結ぶ日和大橋が開通したことにより、港湾機能の向上が図られました。

平成元年（1989年）には、石巻専修大学が開学するとともに、石巻港（日和港）の整備が進められ、平成8年（1996年）にはサン・ファン・パウティスタパークが開園しました。

平成10年（1998年）には、三陸縦貫自動車道が石巻河南インターチェンジまで、平成15年（2003年）には河北インターチェンジまで、平成18年度には桃生津山インターチェンジまで開通し、仙台までの所要時間が大幅に短縮されるなど、高速交通体系の利便性が飛躍的に向上し、新たな時代に向けて、さらなる地域の発展が期待されています。

